2026 年 11 月 20 日
ビットバンク株式会社

ビットバンク、AI エージェントによる暗号資産取引の安全性向上に向け、Nyx Foundation と共同研究契約を締結

SBI グループで暗号資産取引所「bitbank」を運営するビットバンク株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長 CEO：廣末紀之、以下「ビットバンク」）は、一般社団法人 Nyx Foundation（以下「Nyx Foundation」）と、AI エージェントによる暗号資産取引の安全性向上を目的とした共同研究契約を締結したことをお知らせいたします。

本共同研究では、ビットバンクが持つ暗号資産取引の知見と、Nyx Foundation が持つセキュリティや数学的な検証技術を組み合わせ、AI エージェントが安全かつ適切に暗号資産取引を行える仕組みの実現を目指します。



■ 共同研究の背景・目的

近年、生成 AI の発展に伴い、文章の作成や情報検索にとどまらず、人間の指示に基づいて判断し、外部サービスと連携して作業を実行する「AI エージェント」の活用が進んでいます。

金融分野においても、AI エージェントが利用者に代わって資産管理や金融取引、決済などを行うことが期待されています。こうした活用を実現するためには、利用者が許可した金額

や条件の範囲内で取引を実行できるよう、安全性の確保や適切な権限管理が重要となります。

ビットバンクでは、AI エージェントを活用した暗号資産取引の可能性を検証するため、取引所の機能を利用できる実験的なソフトウェア「bitbank-lab-mcp」や「bitbank-lab-cli」を開発・公開してきました。

また、子会社の Bitbank Ventures 合同会社（以下「Bitbank Ventures」）では、AI エージェントの安全な活用を支える技術基盤を「Agentic Trust Infrastructure」と位置づけ、研究・投資活動を進めています。

こうした取り組みをさらに発展させるため、セキュリティ技術に専門性を持つ Nyx Foundation と共同研究を行い、AI エージェントによる暗号資産取引の安全性向上に向けた技術検証を進めます。

【参考情報】

ビットバンクのこれまでの取り組み

- **MCP サーバ・CLI のベータ版を公開し実証実験を開始（2026 年 7 月 10 日）**
- **bitbank-lab-mcp（GitHub）**
- **bitbank-lab-cli（GitHub）**

Bitbank Ventures の研究・投資仮説

- **AI から AI Agent へ—Agentic Trust Infrastructure と Crypto の投資仮説**

■ 共同研究の内容

本共同研究では、AI エージェントによる暗号資産取引の安全性向上を目指し、あらかじめ設定された金額や条件の範囲内で取引を実行する仕組みについて、「形式検証」※1 を活用した仕様の策定、実装および検証に取り組みます。

※1 ハードウェアやソフトウェアのシステムが、数学的なモデルや形式仕様記述に対して正しく動作することを証明する手法

■ 今後の展望

ビットバンクは、本共同研究を通じて得られた知見を生かし、AI エージェントを活用した金融サービスの安全性向上に向けた技術的な検討を進めてまいります。

■ Nyx Foundation について

Nyx Foundation は、ブロックチェーンや AI 分野のセキュリティ技術の研究・開発に取り組む非営利の研究組織です。数学的な手法でシステムの安全性を検証する「形式検証」や、AI を活用したセキュリティ技術を専門としています。

これまでに、AI エージェントを活用した Ethereum の脆弱性探索や、Ethereum Foundation の研究助成に採択された AI 監査システム「SPECA」の開発などに取り組んできました。また、AI エージェント同士が競い合う経済コンペティション「ASCON」の主催や、2026 年 9 月には「Agentic Summit」を共同開催するなど、AI エージェント領域における研究活動を展開しています。
公式サイト：https://nyx.foundation/